

タイトル (活動概要)	81 支え合うって すてきだね	アプローチ (関連する力)	「自分づくり」③ 「仲間づくり」⑧ ⑨ ⑭		
タイミング (実施時期)	大きな行事の前や、集団の凝集力を高めたいとき	活動場所	体育館、校庭等	所用時間	15～20分
対象学年	幼・小低・ 小中 ・ 小高 中1・中2・中3・高	活動規模	10～60人位まで	活動場面	集会・体育縦割り活動
活動のねらい	<p><背景>人と体を通してかかわる体験が不足しているため、人に支えられているという感謝の気持ちをもてない子どもが増えている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が自他共に支え合う関係のなかにあることに気づく ・体を使ったふれあいを通して、人とのかかわりの温かさを感じ取る 				
準備					
学 習・活 動		支援の観点・留意点等		資料等	
1 導入 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> 友達と支え合いながら、人間椅子をしよう </div>					
2 主活動 ○やり方を知る <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ①後ろの人の膝の上に腰をかける ②自分の膝の上に、前の人腰をかける ③同じ要領で、最後の人が一番最初の人椅子になって輪が完成する ④全員が座りみんなで10数えたら成功！ </div> ○グループごとに作戦を話し合う ○人間椅子をする ・グループを合体させ、徐々に大きな輪にする ・最後に全員で人間椅子を完成させる		<ul style="list-style-type: none"> ・1グループを使ってやり方を知らせる ・人の体に触れること、ふれられることに抵抗感がある子はパスしてよいと伝える ・温かい言葉をかけあえるように、楽しい雰囲気作りを演出する ・完成したときの合い言葉等を決めて一緒に叫ぶ等、達成感を味わうことができるようにする 			
3 ふり返り ・活動の中で感じたことを話し合う					
配慮事項	・集団の人間関係を注意深く観察し、避けられたりする子どもがいないことを確認してから行う				